

議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第 109 回定例会
日時	2021年2月28日 10:00~12:00
場所	Zoom ミーティング 山梨大学医学部地域医療学講座セッティング
参加者 イニシャル	W.N K.K A.A M.M H.K H.R K.M Y.S Y.Y M.H A.H N.H I.K H.K N.M K.M (計 16 名) オブザーバー：佐藤教授

議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1、FFJCP 参加者からの感想共有 2、On-line ピアサポーター養成講座参加者・参加できなかったかたの感想 3、今後のオンライン活動について提案 4、事務局会議開催について 5、その他 6、事例検討 7、参加者からの一言
-----	--

議事内容

1. について

52 団体参加があった

学びの部分は難しかった。特にゲノム医療は複雑で簡単には理解できないと思った
リキッドバイオプシーに関しては期待したい

2. について

- オンラインの難しさ
- オンラインは入りづらい
- 2 日間に詰め込めるのは難しい
- 体験者同士のロールプレー形式が良い
- 患者だったらこの人に相談したいか・・・と思うようなサポーター育成が重要
- 「わかる」と「わかりたい」という意味合いはうことを伝えたい 等

3. について

- オンラインは参加しづらい
- 手探りだから取りあえずやってみる価値はあるかも
- オンラインの場合は、自宅からなのでメリハリがつけられない。生活が入り込んでしまう。
- オンラインに入れなかった。
- オンラインは平面的なので立体的なリアル相談が理想的
- 対面での空気感は重要。オンラインは平面的で難しい。が、やっていくしかないのかなあ・・・。
- オンラインは難しい。定例会でさえ zoom ミーティングに入りづらかった。

- 相談を受ける人が選択できる環境ができればいいと思う。
- オンラインであってもこうやってみんなの顔を見ることができて嬉しい
- オンラインであっても、参加して良かったと思えるような機会にしたい

4、について

のぞみの会継続者確認連絡を含め、3月に事務局会議を行う。日程調整をする

5、 その他

がん患者サポートセンターからの連絡

6、 事例検討

電話での相談事例を2件検討・共有

7、 参加者からの一言

➤ それぞれが感想を言い合った

➤ オブザーバーからの一言: こうやってサバイバーが一堂に顔を合わせて安心して話す事ができる場は、『がんサロン』といっても良いと思う。来月も都合の合う人は顔を合わせましょう！

定例会 次回予定	第110回定例会 2021年3月28日(日) 10:00～ 山梨大学医学部地域医療学講座設定 zoom
-------------	--

司会：H.K 文責：わかお